

整理番号	事業名
補-5	街路灯設置費補助金

所管部局
市民部市民・男女共同参画課

※()の数字は、委員数

所管部局の評価			外部評価	
評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価の妥当性	「妥当でない」と評価した理由
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	妥当(4) 妥当でない(0)	
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当	妥当(4) 妥当でない(0)	
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	妥当(3) 妥当でない(1)	OLED灯設置100%となることを指標とした助成も検討してほしい。
	事業目的実現のための手段	現手段も有効だが他の手段も考えられる	妥当(3) 妥当でない(1)	
コスト・負担	コストの節減度	節減できていない	妥当(3) 妥当でない(1)	<ul style="list-style-type: none"> ○補助率の見直しは行うべきである。年間の設置数上限を設けるなど、対策を講じないと際限なくコストが増加していくことになる。 ○従来型の設置が続いているので、従来型の補助率を50%未満に下げるべき。 ○予算が多いので、継続事業としていけるような検討をお願いしたい。
	将来コスト増減見込み	現在より増加する可能性	妥当(0) 妥当でない(4)	
	受益者負担の適正度	適正	妥当(2) 妥当でない(2)	
執行方法	外部委託の可能性	評価対象外		
	実施方法の効率性	評価対象外		

所管部局による今後の改善策	
基本方針	当面現状維持



今後の改善策について	意見・提言
①現行どおり (0) ②改善(1) ③当面現状維持(3) ④廃止(0)	<ul style="list-style-type: none"> ○補助率や年間の補助対象灯数等について検討する必要がある。 ○最終的には補助率を下げる手法について検討すべき。 ○従来型の補助率を50%未満に引き下げてLED灯への転換を促し、LED灯の普及率が一定の割合(例 70%)を超えたら補助率を85%から80%に戻してはどうか。 ○継続事業である以上、将来コストを安定させるための計画を長期的に作るべきである。補助率は基本1/2以内という基準に合わせた方がよいと思う。
↓	
外部評価委員会としての提言 当面現状維持	